

— 願いをこめた
美のかたち —

Special
Exhibition
特別展

ひな
人形

Forms of Beauty
with a wish



鎌倉 倉
国 宝 館

KAMAKURA
KOKUHOUKAN
MUSEUM

Hina
Dolls

www.city.kamakura.kanagawa.jp/kokuhoukan/

2024.2.27 (火) > 4.14 (日)

◎開館時間/9:00~16:30(入館は16:00まで) ◎休館日/月曜日 ◎観覧料/[一般] 500(400)円 [小・中学生] 250(150)円 ◎住所/〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内] ◎交通案内/JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。◎TEL/0467-22-0753 ◎FAX/0467-23-5953 ◎E-mail/kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。※()内は20名以上団体料金。
※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生~大学生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。



享保雛 女雛 (田村家旧蔵)

女子の健やかな成長と幸せを願って行われる「ひな祭り」。春の訪れをつげるこの行事は、平安時代にまで起源がさかのぼるといわれています。その後江戸時代に入ってからには年中行事として定着し、さまざまな人形や調度品が作られるようになりました。

鎌倉国宝館の雛人形コレクションは、その大部分が江戸時代の作品であることが特徴です。享保年間より大流行した能面のような顔立ちの享保雛や、箱書に年紀の入った資料的価値の高い内裏雛、雛人形の古形とされる立ち雛など、多様な形式の雛人形を取りそろえています。ほかにも御殿飾りや雛段飾り、御所人形や毛植人形など、雛の宴を彩る人形たちが一堂に会します。また、種類豊富な雛道具も見どころのひとつ。とくに蒔絵やガラス、陶器などで精巧に細工されたミニチュアの調度品類は、当時の工芸技術の粋をこらした見事な出来映えです。

本展は三月三日の桃の節句に合わせて、それらを広く公開する年に一度の展覧会です。願いが込められた優美でかわいらしい雛人形をご観覧ください。



鎌倉国宝館 [鶴岡八幡宮境内]

開催期間 / 2024年2月27日(火)～4月14日(日)

開館時間 / 9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日 / 月曜日

観覧料 / [一般] 500(400)円 [小・中学生] 250(150)円

住所 / 〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1 [鶴岡八幡宮境内]

交通案内 / JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

電話 / 0467-22-0753 FAX / 0467-23-5953

E-mail / kokuhoukan@city.kamakura.kanagawa.jp

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で平常展「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。

※()内は20名以上団体料金

※身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生～大学生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

学芸員による列品解説(参加無料(要観覧料)、申込不要)

会期中の毎週水曜日10:30～

